

学ぶこころが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 1月号

令和8年 1月 7日

校長 楠山 小百合



新年を迎えて ～個性あふれる笑顔な汐小へ～



暖かな年の始まりとなりました。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は温かなご理解とご支援をいただき、子どもたちも事故や大きなかなく過ごすことができましたこと、心より感謝申し上げます。

正

「正月」の「正」の字の偏は、「止」であることをご存じですか。

「正」というのは、「一に止まる」「一に守る」という意味をもつそうです。

では、「一」とは何かというと、「一とは原点」、「一とは自分」です。「自分が人間としての原点に止まる」、「自分が人間としての原点を守る」、「自分が自分の原点に立ち帰る」、それが「正」です。そして、「自分が自分の原点に立ち帰る月」、それが「正月」です。

つまり、「自分が自分になる月」、それが「正月」ということです。「自分が自分になる」とは、「人間としての本来の自分になる」ということです。

では、「本来の自分」とはどんな自分なのでしょうか。それは「損得」、「勝負」、お金の「有無」等という比べることをやめた自分でです。

「損得を離れた人間本来の自分に立ち帰る月」が、「正月」です。

「正月」である今、子どもも大人も、これまでの自分を振り返り、同じ失敗を繰り返さないように、「比べない」ことを念頭におきながら、自分の原点に立ち帰り、自分の進む道を確かめながら進んでいきたいと思います。そして、笑顔があふれるよい年になりますように、力を尽くしてまいります。

今年も保護者・地域の皆様とつながりを大切にしながら、教育活動を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をいただけますよう、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

☆1/22(木) 今年も『しょう油しづり』を行います☆

5月から仲よし級の子どもたちが取り組んでいる「汐小しょう油」づくりが完成を迎えます。

1月22日(木)みんなの広場で、もろみを絞って醤油にします。午前中、仲よし級の子どもたちを中心に絞り師の方々と作業を行います。絞りたての生醤油の味は格別です!!

是非、「汐小しょう油」がどんな味に仕上がったかを味わいにお越しください。



大切に育ててきたもろみ



麻袋に入れて、重ねていきます



この魔法の木箱からしょう油が出てきます